

『野獣狩り』1973年/須川栄三・東宝

東宝ニューアクションの時代

～和製ハードボイルド、男と女と車と銃と

- 狙撃
- 弾痕
- 白昼の襲撃
- 豹は走った
- 野獣都市
- ヘアピン・サーカス
- 薔薇の標的
- 野獣狩り



LAPUTA ASAGAYA LATE SHOW 連日21:00 START
2019.11.9[sat] → 2020.1.19[sun] ※12.27[fri]⇨1.5[sun]は休映いたします。

『野獣狩り』1973年/須川栄三・東宝

狙撃

1968年(S43)/東宝/カラー/86分



©東宝

■監督:堀川弘通/脚本:永原秀一/撮影:長谷川清
美術:村木忍/音楽:真鍋理一郎
■出演:加山雄三、浅丘ルリ子、森雅之、岸田森、藤木孝、船戸順、サリー・メイ、小沢昭一

一匹狼のスナイパーが、組織の依頼で金塊強奪の手助けをする。ところが老練の殺し屋を敵に回してしまい、ついには一対一の因縁の対決に……。若大将のイメージを一新!加山雄三が孤かなヒーロー像をクールに演じたハードボイルド活劇。

弾痕 NEW

1969年(S44)/東宝/カラー/94分



©東宝

■監督:森谷司郎/脚本:永原秀一/撮影:斎藤孝雄
美術:村木与四郎/音楽:武満徹
■出演:加山雄三、太地喜和子、立花マリ、原知佐子、納谷悟朗、岡田英次、佐藤慶、岸田森

祖国をもたない孤独なスパイに武器商人の魔手が迫る……。『狙撃』に続く、加山雄三主演のクール&スタイリッシュ活劇。ヒロイン太地喜和子のアンニュイな雰囲気、上司役・岡田英次の渋み、得体の知れない敵キャラ、佐藤慶や岸田森も○。

白昼の襲撃

1970年(S45)/東京映画/カラー/89分



©東宝

■監督・脚本:西村潔/脚本:白坂依志夫/撮影:黒田徳三/美術:小島基司/音楽:日野皓正
■出演:黒沢年男、高橋紀子、石井くに子、出情児、レックス・ヒューストン、岸田森、緑魔子、殿山泰司

一丁の拳銃を手にした青年が誤って学生を射殺。暴力団幹部に拾われた彼は、やがてダークな世界へと身を堕としていく……。閉塞感と焦燥。凶車の狂った若者像を鋭く捉えた傑作青春アクション。全篇を貫く日野皓正クインテットのジャズ!

ジャガー 豹は走った NEW

1970年(S45)/東宝/カラー/92分



©東宝

■監督:西村潔/脚本:長野洋、石松愛弘/撮影:原一民
美術:村木忍/音楽:佐藤允彦
■出演:加山雄三、田宮二郎、加賀まりこ、高橋長英、ナンシー・サマース、草野大悟、神山繁、中村仲郎

亡命大統領を狙う殺しのプロ・田宮二郎。暗殺阻止の密命を受けた敏腕刑事・加山雄三。ターゲットの東京滞在は三日間、男と男は七十二時間の闘いにそのすべてをかける……。音楽担当は佐藤允彦、演奏は宮間利之とニューハード!

11.9[土]-15[金]

11.16[土]-25[月]

11.26[火]-12.2[月]

12.3[火]-12[月]

野獣都市

1970年(S45)/東宝/カラー/88分



©東宝

■監督:福田純/原作:大藪春彦/脚本:石松愛弘
撮影:逢沢謙/美術:育野重一/音楽:佐藤勝
■出演:黒沢年男、三國連太郎、高橋紀子、岡田可愛、伊藤孝雄、草野大悟、青木義朗、清水将夫、大滝秀治

野望を秘めた貧乏学生が、アルバイト先で知りあった美業家に運転と銃の腕を買われ、行動をともにするようになる……。大藪春彦の同名小説を映画化。シャープ&緊迫した映像の連続で、第一級のハードボイルドアクションに。

ヘアピン・サーカス

1972年(S47)/東京映画/カラー/84分



©東宝

■監督:西村潔/原作:五木寛之/脚本:永原秀一
撮影:原一民/美術:樋口幸男/音楽:菊地雅章
■出演:見崎清志、江夏夕子、笠井紀美子、戸部夕子、睦五郎、館信秀、佐藤文康、有山直樹、田坂都

元レーサーの自動車教習所員と、教え子の走り屋娘との命をかけたスピードレース。主演の見崎清志をはじめ、館信秀、佐藤文康など当時現役のドライバーを起用した傑作カーアクション。菊地雅章のサウンドも映像とみごとに一体化。

12.20[金]-26[月]

薔薇の標的

1972年(S47)/東京映画/カラー/94分



©東宝

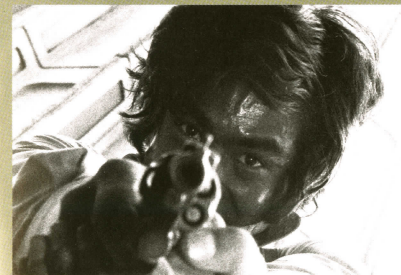
■監督:西村潔/脚本:白坂依志夫、桂千穂/撮影:原一民/美術:村木忍/音楽:A・ヴィヴァルディ
■出演:加山雄三、チェン・チェン、岡田英次、トビー・門口、ロルフ・ジェサー、ユセフ・オスマン

暗い過去をもつ元オリンピック射撃選手が、ある男にスカウトされプロの暗殺者に。しかし標的と親しかった可憐な中国娘を愛してしまい、彼の運命は破滅へと向かう……。ワイルドなみあげにベルボトム!70年代ルックの加山雄三もいい味。

1.6[月]-12[日]

野獣狩り

1973年(S48)/東宝映画/カラー/83分



©東宝

■監督・潤色:須川栄三/原作・脚本:松山善三、西澤治
撮影:木村大作/美術:薩谷和夫/音楽:村井邦彦
■出演:藤岡弘、伴淳三郎、渚まゆみ、稲葉義男、加藤和夫、菅原一高、富川徹夫、山口嘉三

東京銀座で、国際企業トップの誘拐事件が勃発。革命を標榜する謎の過激派組織「黒の戦線」を追って、父子刑事が決死の捜査を繰り広げる……。熱く、濃い、藤岡弘!ノースタントで挑んだ高層ビルでのアクションは迫力満点。

1.13[月]-19[日]

12.13[金]-19[木]

東宝ニューアクションの時代 〜和製ハードボイルド、男と女と車と銃と

2019.11.9[sat]→2020.1.19[sun] 連日21:00START
※12.27[fil]→1.5[sun]は休映いたします。

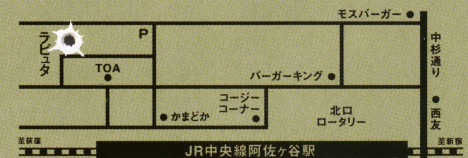
1960年代後半から70年代半ばにかけて狂い咲いた「東宝ニューアクション」。明るく都会的な社風にはそぐわないニヒルな世界観、一匹狼の主人公。マニアをも唸らせる銃器&車のアクション。そして先鋭的ミュージシャンらによる劇伴。激クール!



TEL 03-3336-5440
<http://www.laputa-jp.com/>

[当日] 一般…1,200円 シニア・学生…1,000円
会員…800円 水曜サービスデー…1,000円均一

●チケットは当日10時15分より販売致します。定員48名になり次第、締め切らせていただきます。●混雑状況により、販売開始時刻を早める場合がございます。●上映開始後10分を過ぎたご入場はお断りさせていただきます。●作品により画像、音声必ずしも良好でない場合がございます。あらかじめご了承下さい。



ラピュタ阿佐ヶ谷 杉並区阿佐ヶ谷北2-12-21 (阿佐ヶ谷駅北口 徒歩2分)